

## 農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

 (35) 経営改善支援への取組
JA さつま日置（鹿児島県）

新規	継続
	○
	(平成 26 年 3 月)

1 動機 (経緯)	畜産事業の状況は、飼料価格の高止まりや素牛相場の高騰により依然として生産コストの上昇が続いており、依然畜産業界の厳しい状況は続いております。これらを踏まえ、平成 26 年 3 月より、継続的な経営改善支援・指導を行っております。
2 概要	経営改善計画の支援について、畜産特別資金の貸出先を中心に以下の通り指導を行います。 ・定期的な検討会を開催し経営改善計画の進捗状況確認を行います。 ・問題点・改善点を見つけ、経営者の意識改革を図ります。
3 成果 (効果)	定期的に現場検討会も実施されており、飼育に係る事故率等も最小限で抑えられ、農業者の経営力向上に寄与しています。
4 今後の予定 (課題)	素牛価格の高騰により 1 頭当たりの売り上げに対する利益が薄いため、農家の厳しい状況は続くと思われます。経営体質の強化および経営改善計画に基づく利益力の向や利子助成等の活用による低利資金の繁殖素牛を導入し生産原価を抑制させる等、JA グループとして農家の支援に努めたいと思ひます。